

今度は愛妻家 (2009)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 131分

初公開日 2010/01/16

公開情報 東映

映倫 G

【キャッチコピー】

夫婦には「さよなら」の前に、やらなければならないことがある。

【解説】

脚本家・中谷まゆみ原作の同名舞台劇を豊川悦司、薬師丸ひろ子主演で映画化した感動の夫婦愛ドラマ。ぐうたらなダメ夫が結婚10年になる妻との結婚生活にうっとうしさを感じながらも、いつしかごく当たり前の日常の幸せをかみしめていく姿を、コミカルな演出を織り交ぜつつしみじみとしたタッチで綴る。監督は「北の零年」「遠くの空に消えた」の行定勲。

かつては売れっ子カメラマンだった北見俊介だが、今は写真も撮らずにダラダラと呑気な毎日を送っている。一方、健康オタクの妻さくらは、そんな夫に文句を言いながらもかいがいしく世話を焼く日々。しかしあるとき俊介は、友だちと箱根旅行に行く直前のさくらに“子どもを作る気がないなら、別れて”と切り出される。その場はごまかしたものの、さくらと入れ代わりでやって来た女優志願の蘭子といいムードになったところに、たまたま引き返してきたさくらが現われ、いよいよ愛想を尽かされる。その後、旅行に行ったさくらはなかなか戻らず、最初こそ独身生活気分を満喫していた俊介だったが…。

【クレジット】

監督 行定勲

原作 中谷まゆみ

脚本 伊藤ちひろ

主題歌 井上陽水

『赤い目のクラウン』

出演	豊川悦司	Etsushi Toyokawa	北見俊介
	薬師丸ひろ子		北見さくら
	水川あさみ		吉沢蘭子
	濱田岳		古田誠
	城田優		西田健人
	津田寛治		
	奥貫薫		
	井川遥		井川ゆり
	石橋蓮司		原文太